

第2期 ふじみ野市文化振興計画

【概要版】

1 将来像

文化芸術は、地域コミュニティを活性化させる力があり、魅力ある地域づくりを進める上で重要な役割を担っており、様々な分野と有機的に連携することで、新たな需要や高い付加価値を生み出し、地域活動の発展につながります。文化芸術を通じて、他者の文化や価値観への理解が深められ、多様な人々の共生につながる社会的包摂の取組を教育、福祉、まちづくり等の様々な施策分野に生かすことで、可能性が広がります。このような文化芸術の様々な価値をふじみ野市の発展にいかしていくため、次の将来像を掲げます。



様々な市民等が協働し、文化芸術を育み、
支え、未来につなげるまち ふじみ野

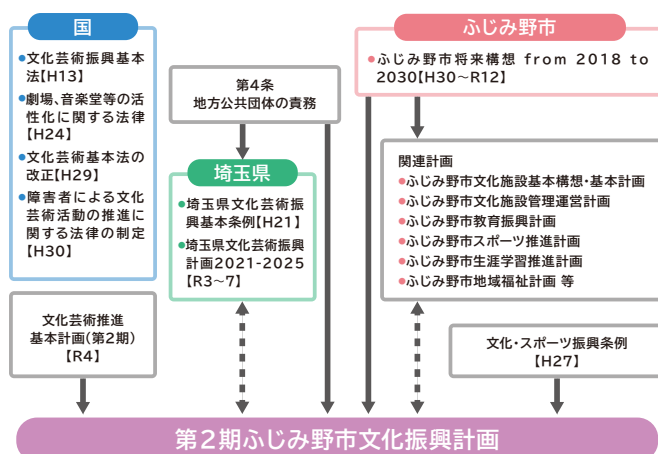


2 計画策定の趣旨と位置付け

本市では、平成27年10月1日、「ふじみ野市文化・スポーツ振興条例」を制定し、条例に示された理念、施策を総合的かつ計画的に進めるために、平成29年3月に「ふじみ野市文化振興計画」を策定しました。

今後、文化施設整備事業により開始された文化施設を拠点に、多くの文化事業や市民の文化活動が活発に展開するため、「第2期ふじみ野市文化振興計画」を策定します。

本計画は、文化芸術基本法等文化芸術に関する法律を踏まえ、本市の最上位計画である「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」や関連計画を含め、整合性を図りながら施策を推進します。



●計画期間

計画	年度	令和										
		30	...	5	6	7	8	9	10	11	12	
ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030	前期基本計画 平成30年度～ 令和5年度	→										
	後期基本計画 令和6年度～令和12年度	→										
ふじみ野市 文化振興計画	第1期計画 平成29年度～ 令和4年度	→										
	第2期計画 令和5年度～令和12年度	→										
				中間見直し							評価・策定	

3 文化振興施策

基本方針	施策の方向性	施策
<p>1 つどう であう つながる</p> <p>文化芸術 による 交流の促進</p>	<p>① 文化芸術拠点としての文化施設の充実</p>	<p>① 利用しやすい文化芸術拠点施設の充実 重点施策</p>
		<p>② 文化施設における文化芸術の鑑賞・体験・発表の機会の充実 重点施策</p>
	<p>② 多様な文化芸術にであう機会と多様な市民の交流促進</p>	<p>① アーティスト等との連携・協働による文化芸術活動の活性化</p>
		<p>② 障がいのある方、外国籍市民、高齢者等の文化芸術活動への支援</p>
<p>2 みつける いかす つたえる</p> <p>文化的な 魅力の 発見と活用</p>	<p>① ふじみ野の文化資源を活かした地域活性化</p>	<p>① 文化的な魅力の発見・発信による新たな文化の創造</p>
		<p>② 地域文化資源を活かした地域活性化</p>
<p>3 はぐくむ ささえる つなぐ</p> <p>文化の 担い手の 育成</p>	<p>① 新たな文化の創造を担う子どもの文化芸術活動の支援</p>	<p>① 子どもたちが様々な文化芸術活動を体験する機会の充実 重点施策</p>
		<p>② 小・中学生の継続的な文化芸術活動への参加機会の充実</p>
	<p>② 市民と文化芸術のつながりの強化</p>	<p>① 市民と文化芸術をつなぐ人材や団体の育成・連携</p>
		<p>② 文化芸術を身近に感じる取組への支援 重点施策</p>

※第1期ふじみ野文化振興計画の「4 つなぐ・つたえる～地域文化の次世代への継承と発展～」は、今回、「2 みつける・いかす・つたえる～文化的な魅力の発見と活用～」に統合しました。これは、地域の文化財や自然などを保存・継承し、幅広い世代に周知・普及する啓発活動を推進していくため、文化芸術活動と連携させた効果的な取組とするものです。



基本方針1

つどう であう つながる ～文化芸術による交流の促進～



施策の方向性1 文化芸術拠点としての文化施設の充実

ステラ・イーストとステラ・ウェストを中心に、良質な文化芸術を身近に鑑賞でき、また文化芸術活動の拠点として、施設間の有機的連携や地域のつながりを促進しつつ、広域的な「ふじみ野の文化」の創出に取り組み、魅力あるまちづくりに寄与する文化芸術創造拠点となることを目指します。

施策の方向性2 多様な文化芸術にであう機会と多様な市民交流促進

本市では、「アートフェスタふじみ野」や「文化芸術企画提案型委託事業」、「文化芸術活動未来応援事業」など、市民が多様な文化芸術に出会い、参加する機会の充実に取り組んでいます。市内・外で活動する様々なアーティストと連携・協働し、アーティストの活動の場づくりや市民が多様な文化芸術に出会い、参加する機会の充実を推進します。

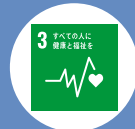
障がい者の文化芸術活動を促進し、個性と能力の発揮及び社会参加の促進を進めます。また、高齢者、外国籍市民、生活困窮者など、社会的に孤立しがちな人に対する社会的包摂の視点を踏まえ、文化芸術事業や文化活動を通じた交流機会を充実し、地域共生社会実現を目指します。



アートフェスタでの市民参加型合唱

基本方針2

みつける いかす つたえる ～文化的な魅力の発見と活用～



施策の方向性1 ふじみ野の文化資源を活かした地域活性化

近年は、「アート発見発信プロジェクト」、「文化芸術活動未来応援事業」、「文化芸術企画提案型委託事業」等を通して、地域文化資源の発見や活用を進めています。今後は、本市の多様な地域文化資源を活かし、新たな文化活動の創造や、他市に誇れる文化的で魅力のあるまちを目指します。



旧大井村役場庁舎でのコンサート

施策の方向性2 多様な情報発信のネットワークづくり

今後も、市ホームページやSNSなど、多様なツールを活用し世界に向けた文化芸術活動情報の発信を行うとともに、企業や文化団体等、多様な主体と連携しながら発信力を強化していきます。

基本方針3

はぐくむ ささえる つなぐ
～文化の担い手の育成～



施策の方向性1 新たな文化の創造を担う子どもの文化芸術活動の支援

本市では、アーティストと連携し、子どもの頃から文化芸術に親しむ環境づくり、心豊かな感性を育む情操教育の一助、文化系の部活動等へのサポートなどを目的とした「アウトリーチ派遣事業」を実施しています。

今後は、文化施設、文化芸術団体、市が連携し、子どもの頃から文化芸術に触れる機会を通して、生涯にわたり文化芸術に親しみ、新たな文化を創造していく担い手となることのできる環境をつくります。



施策の方向性2 市民と文化芸術のつながりの強化

新たな文化施設の整備を契機に、文化芸術がこれまで以上に身近なものとなるよう、アーティストと連携し様々な文化芸術事業を開催し、参加した市民が継続的な文化芸術活動につながる仕組みを創り、人材や団体の育成を進め市民の文化芸術活動の活性化を進めます。

ふじみ野市ではこんな取り組みをしています

ふじみ野市では、未来を担う子どもたちを対象とする様々な事業を展開しています。第2期ふじみ野市文化振興計画では、将来にわたるふじみ野文化の継承や世界に羽ばたく人材の育成、すべての市民が文化芸術を通じ、交流できるまちを目指します。



小学校へ若手アーティストを派遣する
文化芸術アウトリーチ派遣事業



子どもたちが参加したミュージカルコンサート
ステラ・イーストホール魅力発信事業



児童センターでサクソフォンコンサート
文化芸術活動未来応援事業

第2期ふじみ野市文化振興計画 【概要版】

発行：令和5年3月

編集：ふじみ野市 市民活動推進部 文化・スポーツ振興課

〒356-8501 埼玉県ふじみ野市福岡1-1-1

TEL:049-262-8124

FAX:049-269-4774